



## 新年度にあたって

昨年度から引き続き校長を務め、3年目となります柏木雅彦（かしわぎまさひこ）です。本校は、平成11年度に開校し26年目になりました。今年度も、児童・生徒の皆さんに対して、一人ひとりに応じた専門性の高い教育活動を実践するとともに、茅ヶ崎・寒川地区唯一の特別支援学校として、地域連携を推進し共生社会の実現に向け、地域に根ざす開かれた学校づくりを進めていきたいと存じます。どうぞよろしく申し上げます。



さて、令和6年度がスタートしましたが、今年度は、肢体不自由教育部門、小、中、高等部、知的障害教育部門、小、中、高等部の全校で231名の児童生徒の皆さんが在籍しています。学校教育目標を「一人ひとりが輝く教育」とし、児童生徒の皆さんが、笑顔で、明るく、元気に、楽しく、安全に安心して学校生活を送ることができるよう、職員が一丸となって取り組んでまいりますので、皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、学校行事等もコロナ禍以前の状態に戻すことができました。今年度は「きらめき祭（文化祭）」を11月13日（水）と14日（木）の2日間開催しますが、地域の皆様にも全校を公開する予定で準備を進めてまいります。是非お越しく下さい。

## 入学式・始業式を行いました

今年度は4月5日（金）に入学式及び始業式を行いました。小学部に14名、中学部に16名、高等部に32名の合計62名の新入生を迎えました。近年なかったことですが、当日、桜の花が満開になりました。新学期が始まりますので、改めて、自分なりの方法で進んであいさつをし、失敗してもいいので、いろいろなことに挑戦して、自分でできることを一つでも増やしてほしいという話をしました。

## 「防災共生」の取組について

今年の元旦に能登半島地震が発生しました。また、3月11日で東日本大震災が発生してから13年目となりました。被害にあわれた皆様にはこころよりお見舞いを申し上げます。

さて、本校では、地域の人たちとつながりながら備える、備えながらつながる、共に生きる社会、共にまもる社会をコンセプトにした「防災共生」の取組を進めています。これまでも保護者の皆様や地域の皆様に、ご理解、ご協力をいただきながら、防災教育、避難訓練、車上宿泊訓練、防災展示フェスタ、スクールバス運行に関する防災パートナーシップの締結等を行ってきました。

今年度も、茅ヶ崎支援学校やそこで学ぶ児童生徒の皆さんについて、地域の皆様により深く知っていただく活動を行い、共生社会の実現に向けて取り組むとともに、同時に防災対策も講じることができるようになってまいります。引き続き、皆様のご支援をいただきたく存じます。

（校長）